

# 農地・水・環境保全向上対策

## 協議会だより 第21号(平成21年6月)

編集・発行：山口県農地・水・環境保全向上対策協議会

### 《5月26日 周南支部において『ティフ・ブレア植栽研修会』開催しました》

好天に恵まれ、周南支部管内等の活動組織から20組織、行政関係者を含め計90名の参加のもと、研修会を開催いたしました。参加された皆様、暑い中お疲れ様でした。

「畦畔管理の省力化」について、JA全農やまぐちより「ティフ・ブレアの活用」また、山口県農林総合技術センターより「植生シート工法」を其々研修し、現地において実演を行いました。

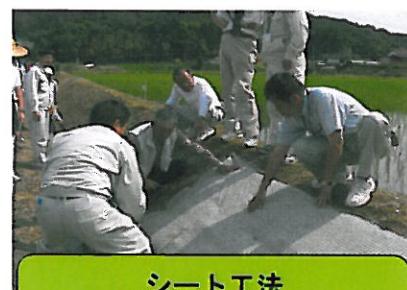
完全に被覆すると、他の雑草の発生を抑え、草刈作業の軽減や土砂崩れ防止効果が高いと注目されています。是非、皆さんの地域でも取組を検討されてはいかがでしょうか。

また、第2回研修を下記の要領で長門市において開催いたします。

参加希望組織は、各支部事務局長にお問い合わせください。皆様のご参加をお待ちしています。



熱心に聞きいる皆さん



シート工法  
うまく帖れたかな



竹くしでおさえた後に散水



JJAの指導のもと



セル苗の植栽



やってみよう!!!!

### 第2回 研修について

#### ○日時

平成21年6月26日（金）

午後1時30分より

#### ○場所

研修会場：長門市油谷河原  
「河原農業研修センター」

現地会場：河原地域資源保全会  
地内

【地図のとおり】



# 山口支部の研修会(阿東町)

徳佐水土里保全会・生雲黒獅子保全会  
阿武川源流保全会・地福環境保全会・篠生清流環境保全会  
(交付対象総面積 2001ha)



## 平成21年1月27日（地福）

活動組織による自主的な機能診断がおこなわれるよう技術の向上を目指して、「ため池や用水施設(ポンプ)の点検と管理に係る研修会」を開催しました。  
(活動組織 関係者 84出席)



## 平成21年4月2日（徳佐） 4月6日（嘉年）

阿武川のきれいな水と美しい水辺環境の保全を図るために、本対策に取り組んでいる5活動組織は、水田からの濁水を河川に流さないようにするために、「浅水代かきの実演と水田からの濁水管理」の現地研修会を実施しました。  
(活動組織 関係者 総計 62名出席)



**水質保全のお願い**

地域の水質や水辺環境を守るために、以下の行動を実践していただけます。

① 水を汚さないことを心がけます。  
水を汚す行為をやめます。  
水を汚す行為をやめます。  
水を汚す行為をやめます。

② 地域全体で協力して水質を守ります。  
地域全体で協力して水質を守ります。  
地域全体で協力して水質を守ります。

③ 水を汚さないことを心がけます。  
水を汚す行為をやめます。  
水を汚す行為をやめます。

また、次の点も実践してみてください。

④ 垂柳など植樹へ、汚水を直接噴霧しない。  
⑤ 田植機等で水を撒く際は、なるべく撒き過ぎない。  
⑥ 滝を守ります。

⑦ 汚水をぬぐってから、農業用水を使用。

**あとう農地・水・環境保全会だより**

活動組織による「ため池や用水施設(ポンプ)の点検と管理」の研修会を行いました。

このたび、「ため池や用水施設(ポンプ)の点検と管理」の研修会を行いました。この研修会では、農業用水の濁水を河川に流入する原因や対策について、講義や実演を通じて学習しました。

また、農業用水の濁水を河川に流入する原因や対策について、講義や実演を通じて学習しました。

また、農業用水の濁水を河川に流入する原因や対策について、講義や実演を通じて学習しました。

また、農業用水の濁水を河川に流入する原因や対策について、講義や実演を通じて学習しました。

また、農業用水の濁水を河川に流入する原因や対策について、講義や実演を通じて学習しました。

また、農業用水の濁水を河川に流入する原因や対策について、講義や実演を通じて学習しました。



水質保全のパンフレットを  
阿東町全世帯（3270世帯）に  
配布して協力を呼びかけています！

徳佐水土里保全会では、濁水を防止するために  
排水止水板の設置を行っています！  
( **ニゴリ水** 1000枚作成)